

# 令和7年度当初予算編成方針

ゼロベースでの予算編成を行い、全体的に5%の削減を呼びかけ

最終的に6億4,000万円(2.3%)の増

## 主な増加原因・・・

自治体情報システム標準化移行経費	1億7,000万円
畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費補助金	5億円
林道法面对策事業費	1億円
児童生徒タブレット端末更新事業	2億6,000万円
社会教育施設大規模改修事業	2億8,000万円

※その他に全体的な物価高騰と人件費上昇が影響

## 討論! 賛成ではあるが・・・

3つの基金から合計で16億8,400万円の繰り入れとなっている。3基金の残高は37億円となり、このまま進めば3年後には枯渇してしまう。10年後には累積赤字が10億円を超える。

消滅可能性自治体から脱却するためにも、予算全体において危機的財政の改善に向けて、事業の縮小や廃止など思い切った財政立て直しを進めて行くよう要望する。

令和6年度は補正予算の積み上げで、最終的に309億4,700万円の予算となっている。

結果的に、令和7年度当初予算は5%削減ができず、2.3%増になっている。最終的に309億4,700万円から5%削減を実現できるように補正予算を組んでもらいたい。

